

フランス セイントセシル私立高等学校 田口光愛さん

留学期間 R 6.8～R 7.6 (1 年間)

1 留学の成果

今回のフランスへの留学を通して、私は本当に多くのことを学び、様々な人々と出会うことができました。フランスの人々はどんな時でも自分に自信を持ち、堂々とふるまっており、一人ひとりが自分の意見をしっかりと持ち、それを臆せずに表現しています。彼らの行動力や率直さ、そしてその根底にある優しさと寛容さに、私は何度も助けられ、勇気づけられました。

留学当初は、言語の壁や生活環境の違いに戸惑い、不安や孤独を感じることも多くありました。とくに日常会話や学校での授業においては、自分の伝えたいことがうまく言葉にならず、悔しい思いをすることもありました。しかし、そんな私を支えてくれたのは、現地で出会った人々のあたたかいサポートと励ましの言葉でした。フランスでは、挨拶の際に「元気? (Ça va?)」とたずね合う習慣や、ビズ (ほっぺたを合わせるあいさつ) など、日常の中に人と人とのつながりを大切にする文化が根づいており、それが私に安心感と居場所を与えてくれました。

そして何より、この留学を通じて出会えたかけがえのない素晴らしい友人たちの存在が、私の心を何度も支えてくれました。私は留学中、学校で一度も一人で昼食をとったことがありません。いつも誰かが「一緒に食べよう」と声をかけてくれて、自然と輪の中に招き入れてくれました。発表などでみんなの前に立つときには緊張してうまく話せないこともありましたが、友人たちはどんなに小さな努力でも必ず気づき、「よくできたね」「すごく良かったよ」と温かい言葉で認めてくれました。文化や背景が異なる中でも、互いを理解し尊重し合うことの大切さを、彼らとの関わりの中で実感することができました。また、ホストファミリーの存在も私の留学生生活を大きく支えてくれました。私のホストファミリーは仕事や家族の送り迎えなどでとても忙しい毎日を送っていましたが、そんな中でも時間を見つけて、私をいろいろな場所に連れて行ってくれたり、宿題を手伝ってくれたり、さまざまな知識や考え方を教えてくれました。特にホストブラザーのウィリアムは、いつも私を気にかけてくれて、学校や家庭での活動にも積極的に誘ってくれる心優しい存在でした。

フランス語の授業では、日本で言えば小学校 4 年生のレベルのクラスに参加していましたが、クラスの先生や同級生たちは私を年齢の違いに関係なく温かく受け入れてくれました。そのおかげで私は、語学への不安を少しずつ乗り越えることができ、授業にも積極的に取り組めるようになりました。

さらに、留学中にはヨーロッパの歴史と文化に直接触れる機会にも数多く恵まれました。フランス各地に残る壮麗な歴史的建造物や、美術館で鑑賞した芸術作品からは、フランスという国がいかに多様な価値観や思想を受け入れ、文化を発展させてきたかが伝わってきました。特に、キリスト教をはじめとする宗教的文化が建築様式や絵画、街の暮らしそのものに深く根づいていることを目の当たりにし、世界の見方が大きく広がったように

感じます。

私はこれらの体験を通じて、フランスの芸術や文化への興味がいっそう深まりました。伝統的な建築物や美術品の数々に心を打たれ、将来は大学でフランス語圏の文化を専門的に学びたいという思いが強くなりました。言語の習得にとどまらず、フランスの歴史や思想、人々の価値観などを多角的に学び、日仏間の文化をつなぐ架け橋のような存在になりたいと考えています。

こうした体験は、日本にいただけでは決して得られなかったものばかりです。この留学で得た学びと経験は、私の人生における大きな転機となりました。この経験を糧に、これからもたゆまず努力を重ね、自分自身を成長させていきたいと思います。

2 履修状況、課外活動等

(1) 履修科目

- ・ 科学教育
- ・ 歴史
- ・ 地理
- ・ 専門英語
- ・ 英語
- ・ 専門映画
- ・ フランス語
- ・ スポーツ
- ・ 専門数学

(2) 課外活動および受賞歴等

- ・ MUN（国際連合模擬会議）クラブ
- ・ 音楽クラブ
- ・ スポーツクラブ

3 今後の活動予定

高校生活の集大成として、日々の時間を大切にしながら、大学入試に向けて一歩ずつ取り組んでいきます。今では国際的な交流や言語・歴史・芸術そのものにも強い関心を持つようになりました。大学では、フランス文学を専門に学びたいと考えています。単に言語力を高めることにとどまらず、フランスの歴史や、当時の人々がどのような価値観や思想を持って生きていたのか、またそれが文学や芸術にどう反映されているのかを深く理解していきたいです。

4 ふるさと納税寄付者へのメッセージ

このたびは私のフランス留学にあたり、あたたかいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。ふるさと納税を通じたご寄付、または奨学金のご支援があったからこそ、私はフランスでの貴重な経験を積むことができ、そして私の人生の中でもかけがえのない財産となりました。今後は、この貴重な体験を活かし、語学だけでなく、国際理解や文化交流にも貢献できる人材を目指して努力を続けてまいります。改めまして、心より感

謝申し上げます。誠にありがとうございました。

5 記録写真



留学出発の日に撮った集合写真。



初めてホストファミリーの家で寿司を食べた時。



クリスマスの夜に家族で食べたデザート。



リヨンでの旅行で訪れた教会。